

不動産Techの動向調査およびサービス企画・事業化
検討（研究の成果発表（シニア（静岡大学情報学部S
プロジェクト）, 新規発表））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 遊橋, 裕泰 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028344

不動産 Tech の動向調査およびサービス企画・事業化検討

遊橋裕泰（静岡大学大学院情報学領域）

近年、急速に発展した FinTech は金融商品の流動性を飛躍的に高めてきた。そして現在、北米ベンチャーキャピタルの投資先は、FinTech 関連から不動産ビジネス関連に移行してきている。ICT を活用することで、Airbnb などが不動産の所有・利用に関する流動性を高めているが、その先はどう発展するのか。

建築業界のトヨタと称される米国 Katerra 社（キーワード：3D_BIM データ, RFID, ERP）や、3D データ流通プラットフォーム 4 社の先進事例調査からその可能性を考察する。また、事例研究を踏まえ、浜松市を拠点とするドローン&カンパニー社と共に不動産 Tech サービス「写真一発 XYZ」の企画および実現可能性検討を報告する（同サービスは経営情報学会で優秀報告賞を獲得）。